



2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年8月10日

上場会社名 はごろもフーズ株式会社 上場取引所 東
コード番号 2831 URL <https://www.hagoromofoods.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 後藤 佐恵子
問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 経営企画本部長 (氏名) 川隅 義之 TEL 054-288-5200
兼 SDGs担当
四半期報告書提出予定日 2023年8月10日 配当支払開始予定日 ー
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	18,687	5.2	488	33.1	668	28.1	459	28.5
2023年3月期第1四半期	17,760	2.3	367	△56.3	521	△47.5	357	△62.0

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 1,958百万円 (ー%) 2023年3月期第1四半期 146百万円 (△84.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	48.86	—
2023年3月期第1四半期	38.01	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第1四半期	63,153	35,722	56.6	3,795.97
2023年3月期	60,656	33,999	56.1	3,612.87

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 35,722百万円 2023年3月期 33,999百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	25.00	—	25.00	50.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期 (予想)	—	25.00	—	25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	35,000	△1.7	400	977.2	600	255.6	600	607.2	63.76
通期	70,500	0.1	700	—	1,100	—	800	—	85.01

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期1Q	10,325,365株	2023年3月期	10,325,365株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	914,804株	2023年3月期	914,804株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期1Q	9,410,561株	2023年3月期1Q	9,410,611株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提にもとづいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。

実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があり、業績の進捗に応じ予想を修正することがあります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報)	8
3. 2024年3月期第1四半期決算短信(連結)補足説明	9
(1) 売上高・利益の増減要因等	9
(2) 販売費及び一般管理費の内訳	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の第5類移行による人流の増加等により緩やかな回復の動きが見られました。しかし、様々な社会情勢による原材料およびエネルギー価格の上昇や、為替相場の変動等により先行き不透明な状態が続きました。

食品業界においては、昨年度より続く上述の要因等による製品の価格改定が続いたため、お客様の生活防衛意識が高まり消費が停滞する等、引き続き厳しい経営環境が続きました。

このような中、当社グループは、中期経営計画の優先課題である信頼感・安心感のある「はごろも」ブランドの確立に取り組み、お客様のニーズに応える健康志向や、簡便性・利便性といった機能を追求した製品の販売に注力しました。あわせて、販売促進活動の一つである「シーチキン食堂」のテレビコマーシャルと連携した「朝たん（＝朝にたんぱく質を摂る）」等のメニュー提案により、さらなる製品の需要喚起とブランド価値の訴求に努めました。一方でまぐろ・かつお等の主原料や食用油等の副材料、空缶・パウチ等の容器包装資材、さらにエネルギー価格・物流費等の上昇により売上原価が大幅に増加したことから、多くの製品において価格改定を実施しました。

この結果、家庭用製品の販売は、健康志向や機能性を追求した製品や、明確な製品コンセプトを訴求した製品がお客様に支持されたこと等により伸長しました。また業務用製品の販売は、各種給食やコンビニエンスストア向けの需要が回復したこと等により、当第1四半期連結累計期間の売上高は186億87百万円（前年同期比5.2%増）となりました。

利益面では、各種原材料価格や燃料費の上昇にともない売上原価率は上昇しましたが、価格改定の浸透および販売奨励金や運賃・保管料等の減少により営業利益は4億88百万円（同33.1%増）、受取配当金および海外関連会社の持分法による投資利益が増加したこと等により、経常利益は6億68百万円（同28.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は4億59百万円（同28.5%増）となりました。

なお、当社グループは、食品事業およびこの付帯事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の開示は行っていないですが、製品群別の販売動向は以下のとおりです。

表：製品群別売上高（連結）

（単位：千円、%）

製品群		前年同期		当第1四半期		増減		
		金額	構成比	金額	構成比	金額	率	
製品	家庭用食品	ツナ等	7,996,328	45.0	8,617,525	46.1	621,197	7.8
		デザート	1,434,813	8.1	1,332,412	7.1	△102,401	△7.1
		パスタ&ソース	1,473,006	8.3	1,604,651	8.6	131,644	8.9
		総菜	1,682,265	9.5	1,727,132	9.2	44,867	2.7
		削りぶし・のり・ふりかけ類	857,231	4.8	865,667	4.6	8,436	1.0
		ギフト・その他食品	665,250	3.8	745,859	4.0	80,608	12.1
		計	14,108,894	79.5	14,893,248	79.6	784,353	5.6
	業務用食品	3,080,265	17.3	3,229,920	17.3	149,654	4.9	
	ペットフード・バイオ他	476,898	2.7	476,654	2.6	△243	△0.1	
	計	17,666,058	99.5	18,599,823	99.5	933,765	5.3	
その他	94,133	0.5	87,543	0.5	△6,590	△7.0		
合計	17,760,192	100.0	18,687,367	100.0	927,174	5.2		

「ツナ等」では、主力の油漬缶詰「シーチキンマイルド」が堅調で、さらに高たんぱく・低脂質・低糖質という健康面を訴求した「オイル不使用シーチキン」シリーズや、開けやすく後片付けが簡単なパウチタイプの「シーチキンSmile」シリーズが好調で、売上高は前年同期比7.8%増加しました。

「デザート」では、ぜんざい類が好調で、さらに中身が見えて取り扱いが簡単なフルーツパウチは堅調でしたが、主力の「朝からフルーツ」シリーズが低調で、売上高は同7.1%減少しました。

「パスタ&ソース」では、パッケージリニューアルを実施した主力の結束タイプのスパゲッティ「ポポロスパ7分」や「ポポロスパやんわか8分」、100g小容量の「ポポロマカ4分」が好調でした。ソースは2月に発売した電子レンジ対応パウチを使用した「パパッとレンジミートソース」が伸長し、さらに和の素材を使った和えるパスタソース「和える七香」シリーズが好調で、売上高は同8.9%増加しました。

「総菜」では、主力の「シャキッとコーン」シリーズが堅調で、さらに2月にリニューアルした「ホームクッキー

ング」シリーズが伸長し、売上高は同2.7%増加しました。

「削りぶし・のり・ふりかけ類」では、かつおパックや削りぶしは低調でしたが、きざみのりや「天下無添」シリーズ等のふりかけが好調で、さらに2月に発売した「のり弁慶」が伸長し、売上高は同1.0%増加しました。

「ギフト・その他食品」では、贈答品市場の回復と地方自治体との取り組みによりギフトが伸長し、さらに電子レンジで簡単に調理可能な包装米飯「パパッとライス」が引き続き好調で、売上高は同12.1%増加しました。

「業務用食品」では、各種給食やコンビニエンスストア向けの需要が順調に回復していること等により、売上高は同4.9%増加しました。

「ペットフード・バイオ他」では、新製品を投入し品揃えをさらに拡充した「無一物」シリーズが好調でしたが、ミールエキスの販売縮小により売上高は同0.1%減少しました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の内容

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末より24億96百万円増加して、631億53百万円となりました。これは主に、流動資産のその他が6億41百万円減少したものの、投資有価証券が18億53百万円ならびに受取手形、売掛金及び契約資産が12億75百万円増加したことによるものです。

負債合計は、前連結会計年度末より7億73百万円増加して、274億30百万円となりました。これは主に、未払金が25億77百万円減少したものの、流動負債のその他が24億5百万円、固定負債のその他が6億30百万円ならびに未払法人税等が2億9百万円増加したことによるものです。

純資産合計は、前連結会計年度末より17億23百万円増加して357億22百万円となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金が12億79百万円、利益剰余金が2億24百万円ならびに繰延ヘッジ損益が2億17百万円増加したことによるものです。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の56.1%から56.6%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の第2四半期累計期間および通期連結業績予想については、原材料やエネルギー価格および為替相場の動向が不透明のため、2023年5月12日の発表から変更しません。連結業績予想を修正する場合には、直ちに開示します。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	463,873	729,962
受取手形、売掛金及び契約資産	15,775,013	17,050,909
商品及び製品	11,465,945	11,028,897
仕掛品	46,935	61,570
原材料及び貯蔵品	3,248,526	3,779,815
その他	3,237,702	2,595,800
流動資産合計	34,237,996	35,246,956
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,447,187	7,342,862
土地	3,273,560	3,273,560
その他(純額)	4,026,383	3,827,267
有形固定資産合計	14,747,130	14,443,690
無形固定資産	404,217	383,469
投資その他の資産		
投資有価証券	9,800,883	11,654,541
退職給付に係る資産	974,711	937,907
その他	494,693	489,589
貸倒引当金	△3,432	△3,104
投資その他の資産合計	11,266,856	13,078,934
固定資産合計	26,418,204	27,906,094
資産合計	60,656,201	63,153,050
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	14,455,314	14,438,074
1年内返済予定の長期借入金	482,688	482,688
未払金	5,404,847	2,827,026
未払法人税等	13,885	223,724
賞与引当金	362,150	549,287
その他	805,344	3,210,721
流動負債合計	21,524,229	21,731,522
固定負債		
長期借入金	2,716,165	2,641,993
役員退職慰労引当金	776,529	786,513
退職給付に係る負債	11,480	11,721
その他	1,628,648	2,259,109
固定負債合計	5,132,824	5,699,337
負債合計	26,657,053	27,430,859

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,441,669	1,441,669
資本剰余金	942,527	942,527
利益剰余金	28,839,831	29,064,349
自己株式	△2,163,292	△2,163,292
株主資本合計	29,060,736	29,285,254
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,274,072	5,554,018
繰延ヘッジ損益	△4,378	212,889
為替換算調整勘定	205,415	217,191
退職給付に係る調整累計額	463,301	452,837
その他の包括利益累計額合計	4,938,411	6,436,936
純資産合計	33,999,147	35,722,191
負債純資産合計	60,656,201	63,153,050

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	17,760,192	18,687,367
売上原価	14,151,454	15,085,544
売上総利益	3,608,738	3,601,823
販売費及び一般管理費	3,241,467	3,113,060
営業利益	367,270	488,762
営業外収益		
受取利息	5	3
受取配当金	109,305	129,725
持分法による投資利益	18,254	30,836
仕入割引	9,985	8,904
賃貸料収入	16,998	16,302
その他	15,089	16,643
営業外収益合計	169,638	202,416
営業外費用		
支払利息	3,164	4,120
賃貸収入原価	7,230	7,606
その他	4,866	11,140
営業外費用合計	15,261	22,867
経常利益	521,646	668,311
特別利益		
固定資産売却益	95	11,002
特別利益合計	95	11,002
特別損失		
貸倒引当金繰入額	45	—
固定資産除却損	272	0
固定資産売却損	2,757	—
特別損失合計	3,075	0
税金等調整前四半期純利益	518,667	679,314
法人税等	160,965	219,531
四半期純利益	357,702	459,782
親会社株主に帰属する四半期純利益	357,702	459,782

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	357,702	459,782
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△369,775	1,279,945
繰延ヘッジ損益	52,397	217,268
退職給付に係る調整額	510	△12,128
持分法適用会社に対する持分相当額	106,107	13,440
その他の包括利益合計	△210,759	1,498,525
四半期包括利益	146,942	1,958,307
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	146,942	1,958,307
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益または税引前四半期純損失に当該見積実効税率を乗じて計算しています。ただし、見積実効税率を使用できない場合には、法定実効税率を使用しています。

(セグメント情報)

当社グループは、食品事業およびこの付帯事業の単一セグメントであるため、記載を省略しています。

3. 2024年3月期 第1四半期決算短信(連結) 補足説明

(1) 売上高・利益の増減要因等

(単位：百万円、%)

	前年同期		当第1四半期		前年同期比		前年同期比増減要因等
	金額	率	金額	率	金額	率	
売上高	100.0 17,760		100.0 18,687		927	105.2	販売函数 △302千函 △ 6.2% 製品群別売上高 ・ツナ等 +621百万円 + 7.8% ・デザート △102 △ 7.1 ・パスタ&ソース +131 + 8.9 ・総菜 + 44 + 2.7 ・削りぶし・のり・ ふりかけ類 + 8 + 1.0 ・ギフトセット・ その他食品 + 80 +12.1 ・業務用食品 +149 + 4.9
売上原価	79.7 14,151		80.7 15,085		934	106.6	・売上原価率 +1.0ポイント
売上総利益	20.3 3,608		19.3 3,601		△6	99.8	
販売費及び一般管理費	18.3 3,241		16.7 3,113		△128	96.0	・販売奨励金 △ 82百万円 △ 2.9% ・広告宣伝費 + 40 +15.1 ・荷造運賃・保管料 △ 47 △ 5.2 ・給料・賞与 △ 27 △ 5.5
営業利益	2.1 367		2.6 488		121	133.1	
営業外損益	0.8 154		1.0 179		25	116.3	・受取配当金 +20百万円 ・持分法による投資利益 +12
経常利益	2.9 521		3.6 668		146	128.1	
特別損益	△0.0 △2		0.0 11		13	—	・固定資産売却益 11百万円計上
税金等調整前 四半期純利益	2.9 518		3.6 679		160	131.0	
法人税等	0.9 160		1.1 219		58	136.4	
親会社株主に 帰属する 四半期純利益	2.0 357		2.5 459		102	128.5	
設備投資額	1,075		30		△1,045	2.8	無形固定資産含む
減価償却費	415		354		△61	85.3	無形固定資産含む

(2) 販売費及び一般管理費の内訳

(単位：百万円、%)

	前年同期	当第1四半期	増減額	前年同期比
販売奨励金	639	556	△82	87.1
広告宣伝費	267	307	40	115.1
荷造運賃・保管料	914	867	△47	94.8
給料・賞与(引当金繰入額含む)	503	475	△27	94.5
退職給付費用	36	23	△12	66.1
研究開発費	60	71	11	118.4
その他	819	809	△9	98.8
合計	3,241	3,113	△128	96.0